

高木 清隆 議員

袋井市内における消防力の平準化を図るべきでは

Q 問 消防力が極めて低い山梨(北部)地域の消防力を高めるべく、山梨分署を設置すべきと提案するが。

A 答 広域化対象市町による広域消防救急運営計画策定作業において、設置について検討する。

消防救急広域化に向けた枠組みについては、どう考えているか

Q 問 消防広域化推進計画においては、中遠広域(袋井市・森町・磐田市)の枠組みで、広域化を推進すべきと提案するが。

A 答 県が示した浜松市を中心とした西部圏域ではなく、中遠地域での広域化が最良であるとする。

地域連携・医療連携に取り組むべきでは

Q 問 磐田市立総合病院との連携について、どう進めていく考えなのか。

A 答 既に、入院治療や専門的な治療では、連携を進めている。今後、新病院の建設にあたっては磐田市立総合病院とは得意分野の相互協力等について連携していきたい。



袋井消防署浅羽分署

市政に対する一般質問

よりよいまちづくりを目指して

兼子 春治 議員

国本地区の開発の進捗状況は

Q 問 国本地区の開発は、着手から3年が経過するが、どのように開発するかが市民に見えていない。早急に業者決定のためのプロポーザルコンペを実施すべきでは。

A 答 現在、農用地除外に向けて、地元地権者組織化の協議を進めている。今後も、本市の都心地域にふさわしい利便性やにぎわいづくりが供与できるよう取り組んでいく。

(仮称)掛川袋井新病院への交通アクセスは

Q 問 「新病院は遠くはなるが、不便にならない」の具体的施策は。

A 答 自主運行バス、新病院直行バスや愛野駅からのバス路線の確保等について検討する。国道以北のアクセス道路は、掛川市との調整が必要である。

荒廃農地対策についてはどう考えるか

Q 問 荒廃農地の解消対策は。また、軟弱地盤の耕作放棄地への対応は。

A 答 大型工作機械も入り込めず、大規模農家への集積も難しく、解消対策は簡単ではないが、地元地権者をはじめ、袋井市耕作放棄地対策協議会で検討する。



村松地内の荒廃農地

